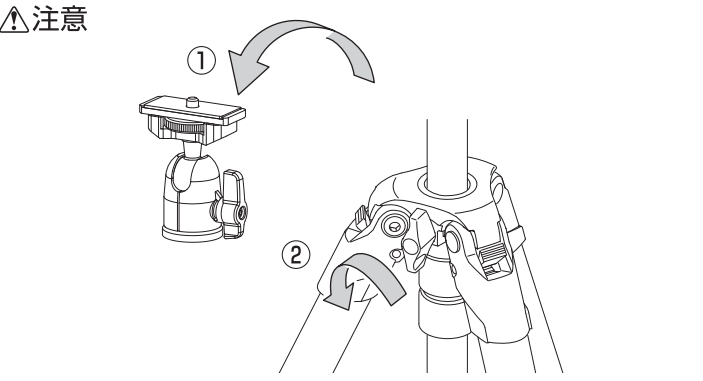
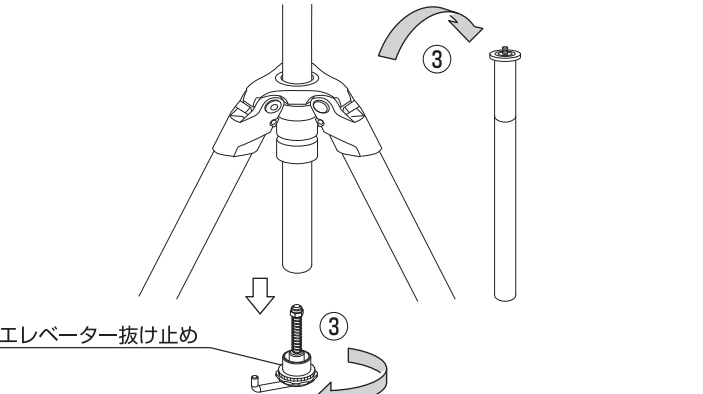


エレベーターの上下差しかえ

⚠️ 注意

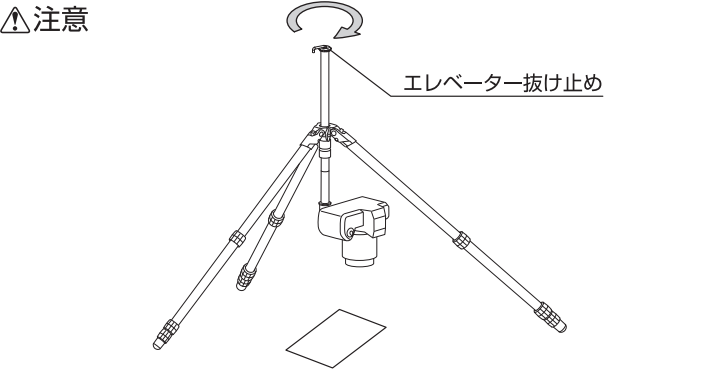


- ① エレベーターの上下差しかえのときは、必ず雲台を外してください。
- ② エレベーターストップパーをゆるめます。



- ③ エレベーター抜け止めを外し、エレベーターを抜きとります。

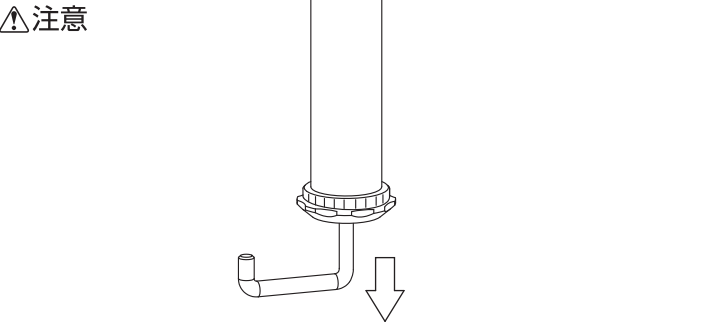
⚠️ 注意



入れかえが終わったらエレベーターストップパーを締め付け、落下防止のために必ずエレベーター抜け止めを取り付けてください。

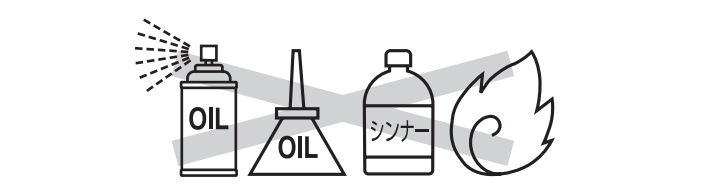
エレベーター下部フック

⚠️ 注意



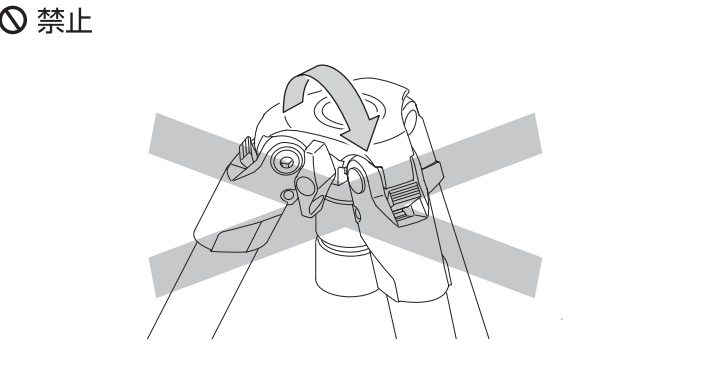
エレベーター下部フックを引き出すと、リュックやアクセサリなどを取り付けすることができます。
取り付けする場合は、機材と合わせた重さが最大搭載質量を超えないように注意してください。

🚫 禁止



- 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補充は絶対にしないでください。破損、故障の原因となります。
可動部の動きが悪くなってきた場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご相談ください。
- 火に近づけないようにしてください。
夏など高温になる車内などに長時間放置しないでください。

🚫 禁止



エレベーターを抜きとったままエレベーターストップパーを操作しないでください。内部の部品が破損する恐れがあります。

メモ

お手入れ

- よごれたときには、中性洗剤をやわらかな布につけてふいてください。その後、きれいな乾いた布でふいてください。

本製品の補修用性能部品は製造中止後5年を目安に保有しております。
したがって本期間中は修理をお受けいたします。

インターネット・ホームページ <http://www.slik.co.jp/>

* 改良のため、お断りなくデザイン、仕様を変更することがありますのでご了承ください。
©2024 SLIK CORPORATION

SLIK® ライトカーボン E64 II

取扱説明書

このたびは、スリック製品をお買い求めいただきまことにありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき正しく、十分に性能を生かしてお使いください。お読みになったあとは必ず保管し、わからないときには再読してください。

⚠️ 注意 このマークは取扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

🚫 禁止 このマークは禁止（してはいけないこと）内容です。
説明にしたがい事故のないようお使いください。

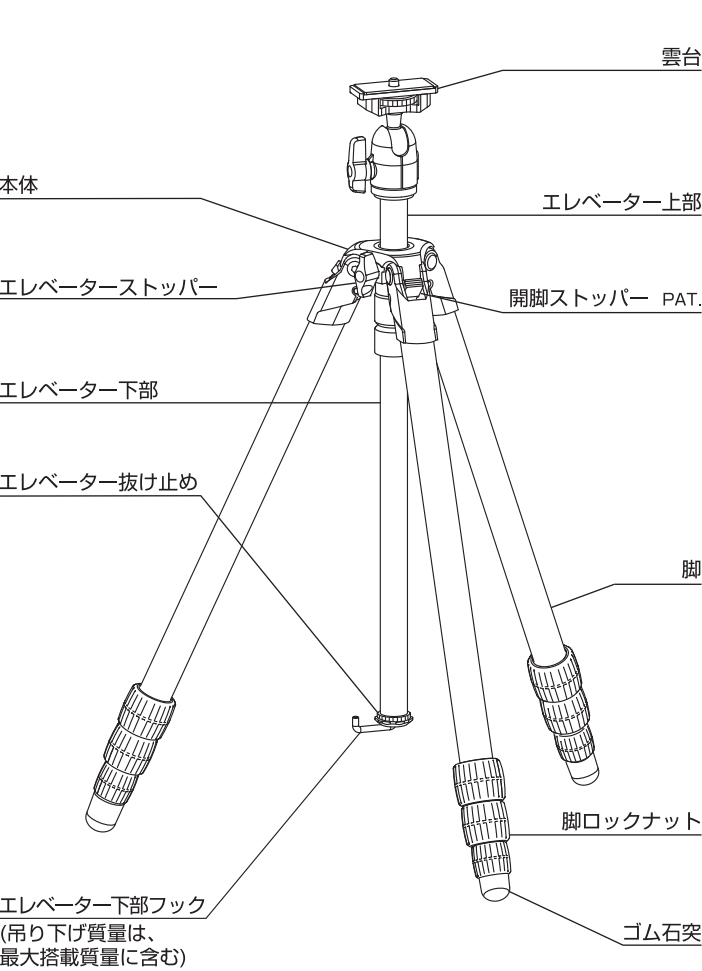
仕様

縮長	520 mm
全高	1,685 mm
EVスライド	285 mm
質量	1,040 g

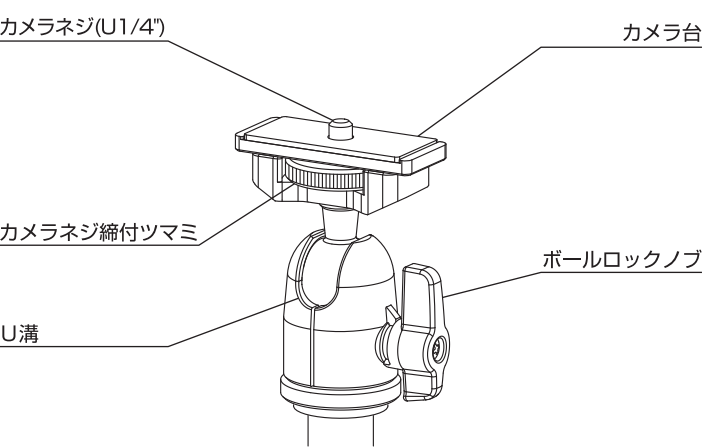
Y049

三脚ケース付

各部名称



雲台



搭載する機材

🚫 禁止

最大搭載質量：2kg

これ以上の機材は載せないでください。
また、上記搭載質量以下のものであっても重心位置によりバランスの取りにくいものもあります。
そのようなときは、上のクラスの三脚をお使いください。

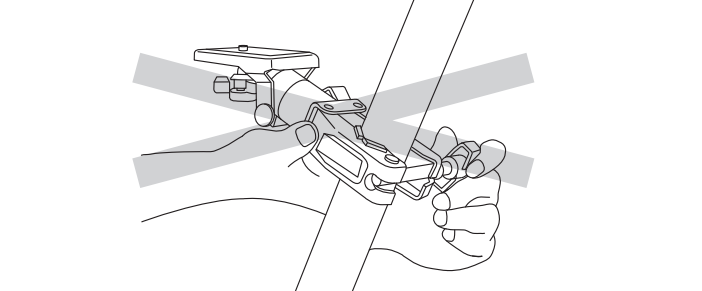
衝撃のあった時

⚠️ 注意

三脚が転倒するなど衝撃が加わった場合は、パイプにひび割れが入っていないか確認してください。
キズ、割れ等が見つかった場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
カーボン繊維が出ている場合は、ケガをする恐れがあります。
直接ふれないようご注意ください。

クランプヘッド

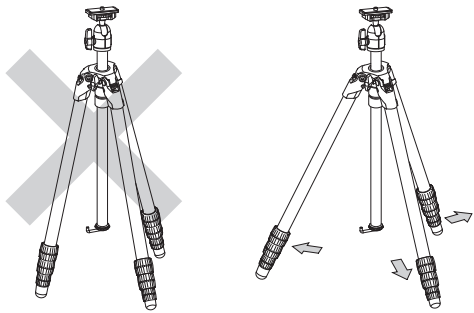
🚫 禁止



パイプが破損する恐れがありますので、別売のクランプヘッドはカーボン三脚には使用しないでください。

機材のセットアップ

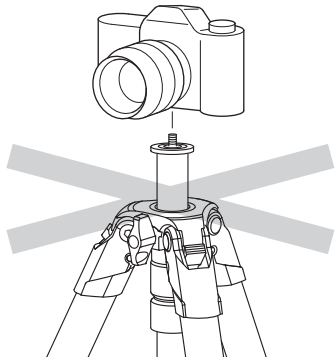
⚠ 注意



カメラの取り付け、ハンドル、ツマミ、レバー類のロックは確実に行って、落下や転倒を防いでください。
また、3本の脚を十分に開いてください。
脚の開きが不十分だと不安定でカメラブレや転倒の原因になります。

雲台取り付けネジ

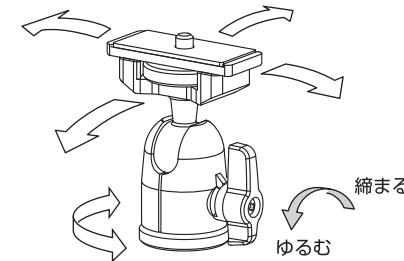
⊘ 禁止



カメラを直接エレベーターに取り付けると、故障の原因になります。
必ず雲台などを介して取り付けてください。

雲台の使い方

⚠ 注意



ボールロックノブをゆるめると、カメラ台はフリーになり、ベースプレートも回転します。
アングルを決めてから、ボールロックノブをしっかりと締め付けてください。
ボールロックノブを操作するときは、必ずカメラやカメラ台を保持しながら操作してください。
機材が急に動き、機材の破損や転倒を引き起こす恐れがあります。

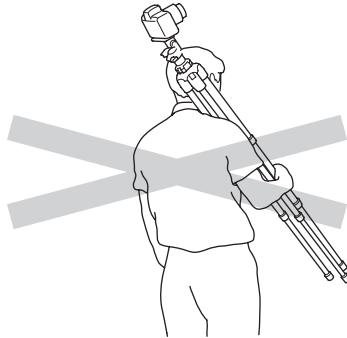
雲台の取り外し



雲台のボールロックノブをしっかりと締め込みます。
雲台を握りながら力強く反時計まわりにまわすと雲台がゆるみます。

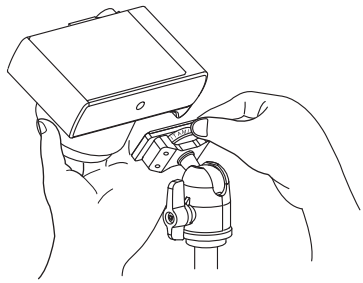
持ち運びのとき

⊘ 禁止



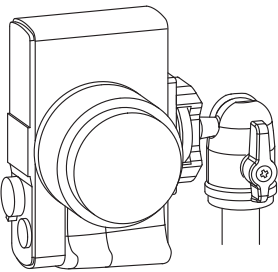
カメラは三脚や一脚から外して持ち運んでください。
カメラの落下、使用者や周囲の人へのケガ、物損等を起こす可能性があります。

カメラの取り付け方



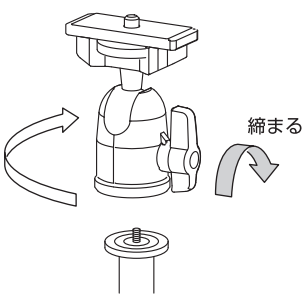
カメラの三脚取り付けネジと雲台のカメラネジを合わせて、カメラネジ締め付けツマミを回し、しっかりと固定します。
ボールロックノブを操作して図のようにカメラ台を傾けると、ネジ部が見えてカメラを取り付けやすくなります。

⚠ 注意



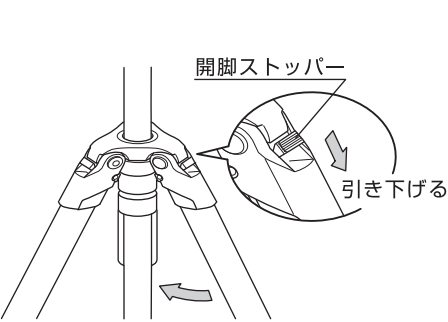
カメラ台をU溝に倒し込むことで、カメラを縦位置にセット出来ます。
縦位置にすると三脚が転倒しやすくなる場合がありますので、注意してください。

雲台の取り付け

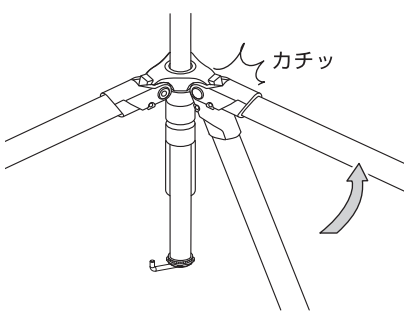


雲台と三脚のネジを合わせます。
雲台を時計まわりにまわして、ボールロックノブをきつく締め込んでから、さらに雲台を時計回りにねじ込みます。

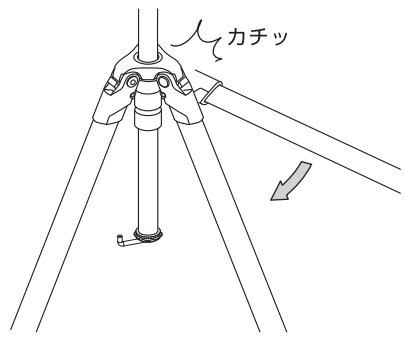
開脚角を変える PAT



標準の開き位置から脚を少し閉じてから、開脚ストッパーを引き下げます。



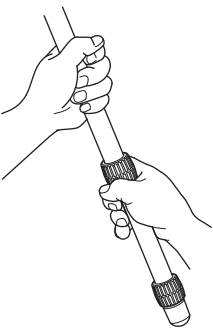
脚をゆっくり引き上げて行くと開脚ストッパーがカチッと鳴ります。さらに脚を止まるまで引き上げた所がローポジションです。



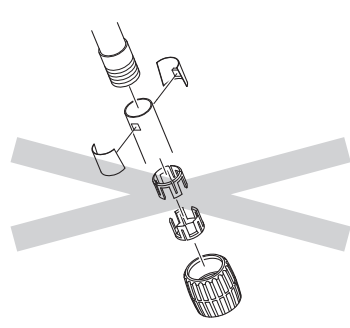
ローポジションから脚を閉じて行くことで、ミドルポジション、標準開脚の順に調整することができます。

脚の伸縮

⊘ 禁止



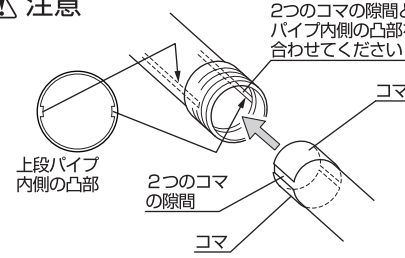
脚ロックナットをゆるめると、脚は伸縮します。
位置がきまったら、しっかりと脚ロックナットを締めつけてください



本製品は分解等しないように注意してください。
誤って脚ロックナットを外した場合は、上の図を参考に正しく組み立ててください。

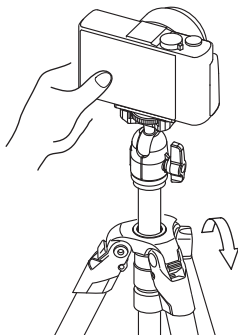
〈万が一分解したときは図を参考に位置を合わせて組み立ててください。〉

⚠ 注意

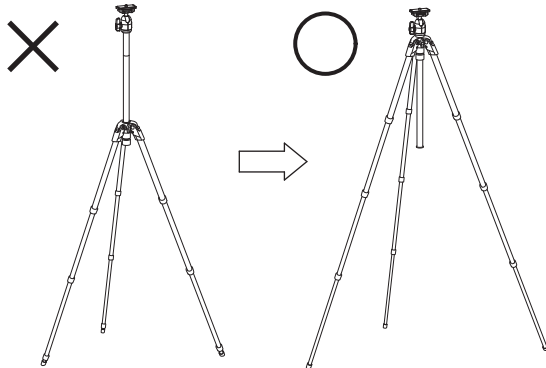


パイプを差し込むときは、2つのコマの隙間とパイプの内側の凸部を合わせてください。
確実な組み立てが難しい場合は、お買い求めの販売店またはアフターサービスへご依頼ください。
(無料修理保証の対象外です。)

エレベーターの使い方

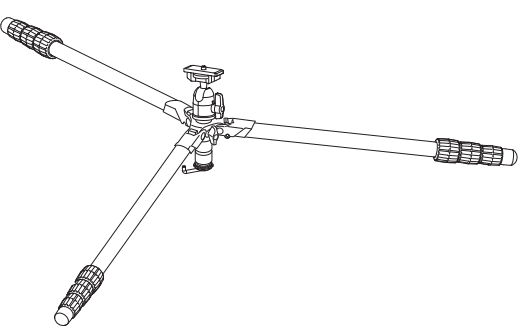


雲台に手をそえてエレベーターストッパーをゆるめます。
雲台を上下させて位置が決まったら、手を離す前にしっかりとストッパーをロックしてください。

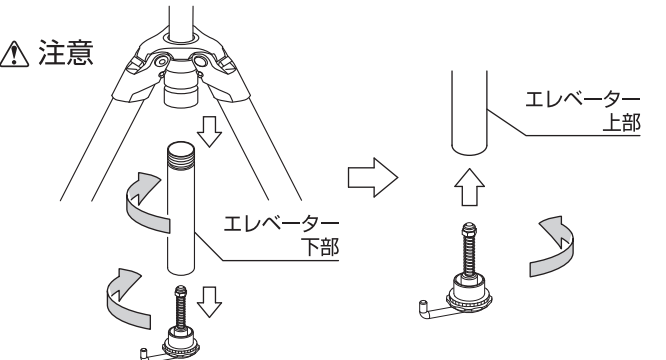


ブレ防止のため、エレベーターはなるべく短くしてご使用ください。
また、脚は太いパイプを優先してお使いください。

ローポジション



ローポジションにするときは、エレベーター下部を取り外してください。



エレベーター抜け止めと、エレベーター下部を矢印の方向にねじって取り外します。
取り外したエレベーター抜け止めは、エレベーター上部の下側に必ず取り付けてください。